

向陽中だより



本校生徒会キャラクター「ひま SUN」

第4号

令和4年7月15日

杉並区立向陽中学校

<教育目標> ○ よく考える人 ○ 思いやりのある人 ○ たくましい人

東京マイ・タイムラインの活用

校長 斎藤 耕一郎

7月1日（金）に地震を想定した避難訓練を実施しました。生徒と教員が、約300人で避難行動しても混乱なく避難ができるかを確認するために、毎月避難訓練を行っています。

また、大地震が発生し自宅が崩壊してしまった場合などには、向陽中も避難場所として地域に開放しています。その準備として、震災救護所運営委員会という会議を学校、地域、区役所の方々で集まり、避難マニュアルの見直しや備蓄品の入っている防災倉庫の管理を行っています。

さて、近年、台風や大雨による大きな水害が発生しています。「西日本豪雨」や「令和元年の台風19号」では、多くの人々が犠牲になっています。このように大きな水害はいつ起きてもおかしくありません。

「天気予報で、明日台風が上陸するとなったら、あなたはどうしますか。」

地震と違って、事前に天気予報は出ているけれど、どのように避難行動したらいいのかよくわからないという人が多いことでしょう。今いるところは、どんな地形（川、高台、低地）か、風水害に対して安全な場所か、安全ではない場所かを事前にハザードマップなどで知っておく必要があります。残念ながら、向陽中の場所は水害に対して安全な場所ではありません。

水害が発生してから、いろいろ考えていては安全、安心な避難行動はできません。いざというときのため、日頃から危機感をもって備えておくことが大切です。もし、大きな水害が発生する危険度が高くなった時に、自分の命を守るために、日頃より避難行動を取れるよう考えていかなければなりません。

豪雨の後、災害が発生するまでの行動を時系列に沿って整理できるようにするため、また水害についての知識を習得し、水害からの命の守り方を考えるためのものとして、「東京マイ・タイムライン」を毎年1年生全員に配布しています。

これから台風やゲリラ豪雨が発生する季節となります。「東京マイ・タイムライン」を持ち帰るだけでなく、是非この機会に家族と話し合いながら、水害に備えた行動をあらかじめ決めておいてください。

まずは、自分の身を守るため、次に家族の人を守るため、そして余裕ができたら、高齢の人、外国籍の人、地域などでお互いに助け合うことも大事です。災害が起きたときに、地元にいてすぐに災害場所へ駆け付けられるのは、君たち中学生なのです。地域の方々と日頃から一緒にボランティアなどの活動を通じて顔見知りとなっていることで、いざというとき円滑に救援活動ができるとうれしいことです。君たち中学生が活躍し、地域で貢献できることを期待しています。

《今後の予定》(7月)

- 21日（木）夏季休業日始
夏季三者面談始～28日（木）まで
- 22日（金）夏季パワーアップ 教室始～28日（木）まで
(8月)
- 10日（水）学校閉庁日～16日（火）まで
(学校は、終日留守番電話となります)
- 31日（水）夏季休業日終
(9月)
- 1日（木）第2学期始業式【正装】4時間授業
- 2日（金）給食始 避難訓練
- 3日（土）区オータムコンサート
- 5日（月）全校朝礼 安全指導 第2回英検集金（朝）
- 6日（火）向陽中体験プログラム（高三小）

（9月）

- 7日（水）⑥一斉委員会
- 9日（木）向陽中体験プログラム（永福小）
3年修学旅行前事前相談
- 10日（土）土曜授業 道徳授業地区公開講座
- 12日（月）生徒会朝礼
- 14日（水）～16日（金）3年修学旅行（奈良・京都）
- 21日（水）4カット4時間授業（先生方の研修会のため）
- 22日（木）生徒会役員選挙
- 28日（水）水泳指導終 職員会議
- 29日（木）第2回定期考查始（理科・英語・国語）
- 30日（金）第2回定期考查終（社会・数学）